

北陸におけるSDGs達成に向けた ESDプログラム開発

活動地域  石川県



北信越ユネスコスクール交流会(8/8)

課題

学校や地域社会ではSDGsとESDの関係に関する理解の混乱があり、具体的にどのようにSDGsの達成に貢献するESD教育をするかの具体的な方策を提示し、普及する。

目標

北陸においてSDGsが達成され、持続可能な地域社会が実現している。SDGs達成に向けた授業を実践する学校が増え、推進のためのプラットフォームが形成される。



今後の 展望

北陸でSDGsが達成され持続可能な地域社会が実現する動きが始まる。そのために、地域ユネスコ協会も含めた推進のためのプラットフォームが形成され、SDGs達成に向けた授業を実践する学校が増え始める。

つづける助成

1年目

実践

活動内容と成果

北陸ESD推進コンソーシアムのコーディネーターを中心とするSDGs・ESD推進検討委員会を設置し、「北陸版SDGs・ESD実践ガイド」を作成した。また、SDGs・ESD普及セミナーを開催(石川県、富山県、福井県ごとに1回)した。さらに、北陸3県の主要ステークホルダーによる北陸SDGs・ESD推進協議会を設立し、開催した。そこでSDGs・ESD関係の情報・経験の共有を図った。今後のSDGs達成に向けた連携・協力の第一歩が踏み出されたと思われる。



北陸版SDGs・ESD実践ガイド

SDGs 授業を行う学校 **119校**

北陸SDGs・ESD
連絡協議会開催 **1回**

今年度計画の達成度 **60%**

目標達成度 **30%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

多くのステークホルダーとの連絡・調整のコーディネートが難しかった。皆さん時間がない。

■ 工夫した点

子どもの立場に立ったSDGs達成に貢献する楽しいESDプログラムを作成しようと考えた。



〒921-8105
石川県金沢市平和町1-3-1
石川県平和町庁舎2F
HP : <https://unescoi.exblog.jp/>